






令和2年 10月の住まいのきになる通信

目次

- (1)  住宅ローン返済 失業で一時免除 三井住友信託銀行
- (2)  マンション発売 20.6%増 近畿8月 5か月ぶりプラス
- (3)  家族で住みたい 尼崎印象アップ
- (4)  住宅ローン減税 延長検討 政府・与党、来年度の税制改正

住宅診断 - ホームインスペクション 戸建て住宅調査項目 室内の状態 サッシ・ドア・シャッター・雨戸等

- (1)  住宅ローン返済 失業で一時免除

三井住友信託銀行

- * 三井住友信託銀行と仏カーデイフ損害保険は住宅ローンの利用者が失業した場合、返済を一部免除する仕組みを導入。
- * 免除に踏み込むのは大手金融機関で初。
- * 住宅ローンの利用者が失業した際、1回で最長3か月分の返済を肩代わり。
- * 11月以降、疾病特約付きの住宅ローンを契約した人が対象。
- * 三井住友信託銀行がカーデイフ損保に保険料を払い、保険金という形で免除額を手当てします。

(2020年9月3日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

- (2)  マンション発売 20.6%増 近畿8月

5か月ぶりプラス

- * 8月の近畿2府4県のマンション発売戸数は、前年同月比20.6%増の1617戸。5か月ぶりに前年同月を上回りました。
- * 契約率は78.2%。
- * 1戸当たりの販売価格は3492万円で14.3%上昇。6か月連続で前年同月を上回りました。
- * 大阪市の発売戸数は7.3%減の734戸で、前年同月に投資物件が多く供給された反動。

(2020年9月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) 家族で住みたい 尼崎印象アップ

環境保全や防犯対策磨く 人口減に歯止め

- * 尼崎市で人口減少に歯止めがかかっています。
- * 経済と環境を両立させる街づくりを進め、犯罪や公害が多いといった過去の負のイメージを変える取り組み。
- * 2021年4月に導入する電子地域通貨「あま咲きコイン」。
生活習慣病予防健診の受診、照明の発光ダイオード（LED）化、清掃など健康増進や環境保全への活動参加にポイントを付与し、市内の加盟店で使えるようにします。1ポイントで1円で成果を見える化。
- * 人口はピーク時より約10万人少ない約45万人まで減少。
- * 駅前の駐輪場に、動かせば警告音が鳴るダミー自転車を配置するなどして犯罪の未然防止。
2012年に10,184件だった市内での刑法犯認知件数は、2019年に5,080件まで減少。
- * 2020年の関西版「住みたい自治体ランキング」で尼崎は19位。
この3年で順位を16上げました。
- * 市の人口は2019年に反転し2020年も微増。
- * 2019年度の市民意識調査で、市へのイメージが「良くなった」「どちらかといえば良くなった」は58.9%で、「悪くなった」「どちらかといえば悪くなった」は5.6%。

(2020年9月19日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(4) 住宅ローン減税 延長検討

政府・与党、来年度の税制改正 13年間控除、負担減狙う

*政府・与党は2021年度の税制改正で、消費増税対策として導入した住宅ローン減税の特例措置延長を検討。

*現在は控除を受けられる期間を通常の10年間から13年間に延ばしていますが、対象は今年12月末までの入居者。

*住宅ローン減税は、10年間にわたり住宅ローン額の1%を所得税から控除する仕組み。

*政府は新型コロナを受け、9月末までの契約完了などを条件に、2021年末までの入居者に同じ特例を認める措置。

*不動産業界には、特例措置を2020年末から2年延長するよう求める声。

*2018年の住宅ローン控除の適用者は248,000人。直近のピークは2013年の約30万人。

(2020年9月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



住宅診断 - ホームインスペクション 戸建て住宅調査項目

室内の状態 サッシ・ドア・シャッター・雨戸等

確認部位	詳細部位	調査項目		なし	あり
		仕様	状態		
サッシ・ ドア・シ ャッタ ー・雨戸 等	サッシ		動作不良		
			その他：		
	ドア		動作不良		
			その他：		
	シャッター		動作不良		
			その他：		
	雨戸		動作不良		
	該当なし		その他：		
その他：					

(NPO法人日本インスペクターズ協会 ホームインスペクター資格試験テキストより抜粋引用)